

調査区分 (右の□にチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 山小屋	<input type="checkbox"/> 別棟トイレ	<input type="checkbox"/> 携帯トイレ設備
-----------------	---	--------------------------------	----------------------------------

<input type="checkbox"/> 小屋名：イドンナップ山荘	<input type="checkbox"/> 所有者と担当：日高南部森林管理署			
<input type="checkbox"/> 連絡先 <a href="https://poroshiri.info">https://poroshiri.info</a>	<input type="checkbox"/> 実際の維持管理：新冠ポロシリ山岳会 (月1回程度)			
<input type="checkbox"/> 定員 (※)	<input type="checkbox"/> 何階建か：2階	<input type="checkbox"/> ストープ：なし	<input type="checkbox"/> 水：なし	<input type="checkbox"/> 協力金(一泊)：1000円
<input type="checkbox"/> 建物の傷み具合 (ドア・外壁・屋内・屋根等) その他特記事項 (具体的に) ・全体的に経年劣化による痛みが出てきている (時々雨漏りあり、トイレ便槽の抜気筒破損、一部の床が落ちている箇所あり、屋根の軒先の歪み、外壁のシミ)				

ト イ レ	<input type="checkbox"/> 形態：山荘内 (1階 1箇所)	<input type="checkbox"/> 方式：貯留 (汲み取り方式)
	<input type="checkbox"/> 男性小便器：あり (2個)	<input type="checkbox"/> 男女共用：(洋式2穴)
	<input type="checkbox"/> トイレトペーパー：あり	<input type="checkbox"/> 和式の場合の手すり：—
	<input type="checkbox"/> トイレの清潔度：きれい (清掃用具、洗浄剤、芳香剤、アルコールの他、便槽には微生物粉末剤を投入)	
	<input type="checkbox"/> 臭い：殆どしない <input type="checkbox"/> 換気扇：あり (トイレ室の壁に羽根付き。外側には便槽から抜気筒が伸びている)	



イドンナップ山荘外観



トイレ内部 小便器は2本  
黄バミや尿石もなくきれいであった



洋式便器は2箇所



洋式便器 (拡大)  
山岳会による清掃が行き届いている。また浄化槽シーディング剤による微生物分解の効果で臭いは殆ど感じられない。



トイレルーム上部壁の換気扇



トイレルーム内の掃除用具一式が置かれた棚



トイレ外側の便槽から延びる抜気筒 冬の雪害により筒が破損していたが、6/25に修繕済み。

関係者からヒヤリング記載欄 (年月日・相手・内容) ・その他特記

**【令和5年6月24～25日 新冠ポロシリ山岳会事務局からの聴き取り】**

- ・幌尻岳及びイドンナップ山行では携帯トイレの使用を推奨している。携帯トイレは自分で持ち帰る。
- ・(株)CITIC (シティック 静内衛生社) が北海道大学と共同開発した、微生物製品「イグアスEX」を便槽に投入している。これにより糞尿を発酵分解させ、悪臭の防止と糞尿の減量化に大いなる効果を発揮させている。トイレトペーパーまでドロドロに分解させる働きがある為、本剤導入によりバキューム作業がスムーズに行えるようになったとの事。この他、便器洗浄剤や芳香剤、アルコール洗浄・噴霧により臭いの元となる細菌が殆ど死滅する為、不快臭は感じられない。
- ・バキュームカーが年に2回汲み取りに入っている。
- ・北電エナジーさんが年に2回、山荘の清掃にボランティアとして入ってくださっている。
- ・山荘周囲の草刈りを6/25に実施している。

## イドンナップ山荘とトイレの調査票（2/2）

調査年月日：2023.6.24～25 調査員：城石謹爾  
2023.7.28 調査員：小枝正人・仲俣善雄

## 【令和5年6月24～25日 新冠ポロシリ山岳会事務局からの聴き取り】（続き）

- ・イドンナップ山荘は、1名1泊につき維持管理協力金1,000円をお願いしている。
- ・最近、利用者が増加している事、また昨夏の大雨で林道が通行止めとなった事で下山できなくなり、イドンナップ山荘にて避難孤立を余儀なくされた利用者がいた。緊急時には関係部署への連絡を行うべく、山岳会ではイドンナップ山荘利用にあたっては利用人数と利用者の把握を行うべく、新冠ポロシリ山荘利用届け出の際、併せてメール本文にてその旨を記載して戴けると助かるとの事。
- ・アブキャップの設置にあたっては、イドンナップ山荘までは林道開通期間中、不特定数の車輛が出入りしており、盗難防止の観点から見送った。
- ・電気は繋がっているが、消し忘れが時折みられる為、使用後は必ずOFFにして欲しい。

## □前ページの注意事項（※印）

※ 事前にメールにて申請書と利用届をあらかじめ提出してもらい、人数調整を実施している。



部屋は1階 大広間1室、小1室  
2階は 小5室となっている



台所  
水は出ない



玄関を入れて左側の掲示板  
入山前には必ずインフォメーションに  
目を通して戴きたい

## □その他 特記事項

- ・6/25 同山岳会主催の新冠陽希コース安全確保作業として、トイレ便槽から延びる抜気筒の修繕と山荘周囲の草刈りを実施している。
- ・同日、駐車スペースには溪流釣りと思われし車が数台停まっていた。
- ・山荘正面に向かって左側にプロアドベンチャーレーサーの田中陽希さんによって、登山者の皆さんにイドンナップ山荘ゲートから幌尻岳頂上までの約2.3kmを完全人力登山してもらう事を目的に「幌尻岳新冠陽希コース」と命名戴き、その記念モニュメントが地元の石材店さんから寄贈・設置されている。
- ・幌尻岳登山及び新冠ポロシリ山荘・イドンナップ山荘の利用にあたっては、新冠ポロシリ山岳会による山のルール「ポロシリ・コード」を守って戴くようお願いしている。詳細は新冠ポロシリ山岳会HPをご参照されたい。



抜気筒（修繕前）6/24



抜気筒（修繕後）6/25



駐車スペース（草刈り後）



山荘と陽希コースモニュメント